

カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	現在ISO14001の取得は未定。SDGsへの取り組み状況によっては検討していく。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境への取組については社内にて見れるようにし、整理がついたところでHP等にて開示できるようにする												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	自社屋根等を利用し太陽光パネルの設置を行っている							7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	印刷用紙資材、植物性インクなどを確認しつつ利用している												12.2	13	14	15		
22	公正な 事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を設備し、社内浸透を図っている																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不正競争行為を含む行動規範の整備を実施している																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	特許等の知的財産権の取得管理をしている								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	「個人情報の保護方針」を定めて公表し体制を整備している。また社内において情報管理の重要性周知を徹底している																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物は取り扱っていない																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	取引先との対話を通じて、人権侵害防止等の倫理面での適切な取組みを確認している					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	取扱製品に関する材料等に求められる法的規制等について定期的に確認し、適切な使用方法を伝達。必要に応じた情報開示に努めている			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	常に印刷業のネット商品も含めたクオリティを確認しつつそれ以上の商品提供を目指している。また顧客の反応を営業より全社へ共有しレベルアップを目指している									9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	断裁時に出る紙材の再利用した商品を中心に良い再利用商品の開発に2021年より取り組んでいる。2022年には販売も開始している						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	コロナ時には、体調管理ノートを制作し市内の幼稚園保育園の従事者へ寄付を行い、それ以降も地域に必要とされている商品の開発へ力を入れている	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域の歴史や言語、文化の商品化による発信により次世代への継承できることを目指している				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	地域の次世代を担う人材の育成を目指し中学生～高校のキャリアフェスや講義へ役員が講師等にて参加				4							11			14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	地域資源の活用をされている顧客商品を社内にて活用等行っている								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念を明文化し、適時社員、役職者へ説明し、共有している								8	9								17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	月一回の課長会議等において発信し、役職者を中心に法令を遵守した業務遂行に努め、部署内に重要性を発信している																16	
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	現在の商品開発会議を中心に、今後部署、役職者以外も含めたSDGs遂行にあたる組織づくりを目指す。																16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	顧客、外注業者より当社への意見をいただき、自社活動への影響を把握し適切にする																16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスクアップ等を様々な面で行いつつ対策を講じている																16	
40		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	適切な情報の守秘管理、品質管理をすることで社会的責任へ取り組んでいる																16	
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事業継続計画(BCP)の策定を実施する									9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	印刷業界の収益が厳しい中、家業として行っていた当社は今後は企業として後継者引き継ぎやすい体制づくりを進めている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】
・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）